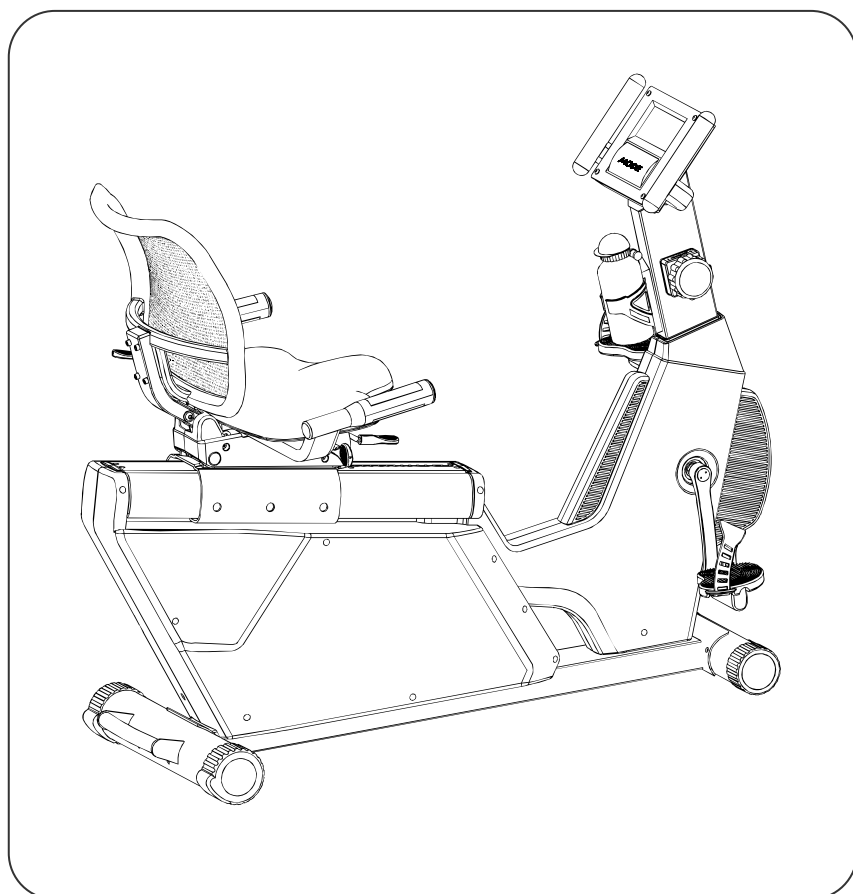


Mirage-Reha

RECUMBENT BIKE FBR230HP II

取扱説明書



【INDEX】

- 安全にご使用いただくために…………… 1
- 部品一覧表…………… 2～3
- 組立手順…………… 4～7
- 使用方法…………… 8～10
- パネルについて…………… 11
- トラブルが起こったら…………… 12
- 製品仕様…………… 12
- 保証書

このたびは本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくお使いいただくために、ご使用前には必ずこの説明書をお読み下さい。
取扱説明書はお読みになったあとも大切に保管してください。

在日外国人の方はこの取扱説明書を通訳できる方から説明を受けてください。

For your safety and comfort. If you are alien who live in Japan, please ask someone who understand this manual to make detailed explanation for you.

安全にご使用いただくために・お手入れ上の注意

「安全にお使いいただくために」は、ご使用前によくお読みいただき、正しくお使いください。

安全にご使用いただくために

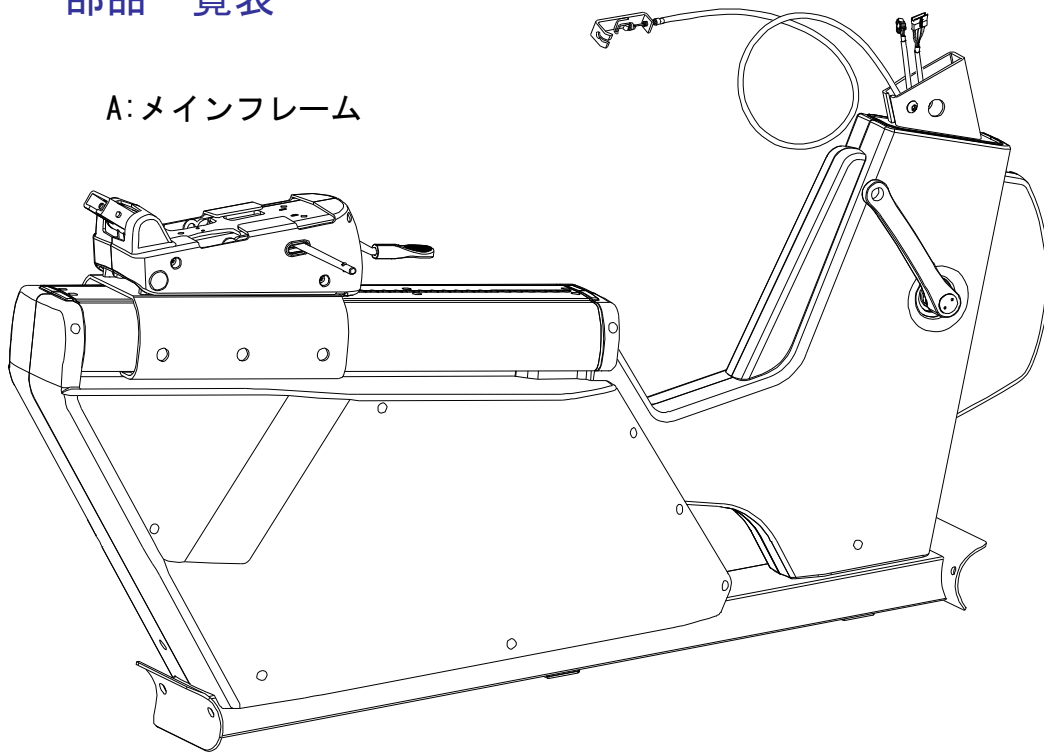
- ① ご使用前に各部のボルト・ナットが完全に固定されているか、ゆるみやガタつきがないか確認してください。
- ② 本製品の使用は健康な方を対象としています。
- ③ トレーニング中に、目まいや吐き気、その他身体に異常を感じたら、ただちにトレーニングを止めてください。また、体調がすぐれないと感じたときは、トレーニングを控えてください。
- ④ リハビリテーションでの目的で使用される場合は、成人（健常者）の方の介添えの上でご使用ください。
- ⑤ ご使用の際は、運動に適した服装、シューズを着用してください。
- ⑥ トレーニングを始める前には、十分なストレッチやウォーミングアップを行ってください。
- ⑦ 飛び乗り飛び降り、及び横向きや後向きでの使用、複数人での使用もお止めください。
- ⑧ 本機にお子さまを乗せたり、いたづらをさせないようにご注意ください。
- ⑨ 本機の上に絡みやすい物を置いたり、操作部や手すりにタオル等を掛けたりしての使用は、本体に巻き込まれる危険がありますのでお止めください。
- ⑩ 本機の電子部品に水をかけたり、濡らしたり、特に湿気の多い場所では使用をしないでください。誤作動及び電子部品の破損等の危険があります。
- ⑪ 平坦な床面に安定した状態で設置し十分に動けるスペースをとって使用してください。またご使用にあたっては、周りに人（特に幼児）のいない事を確認してください。
- ⑫ 体重 100kg 以上の方は使用しないでください。
- ⑬ 本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。
- ⑭ 本機は基本的に屋内で使用するための製品であり、屋外での使用は保証の対象外となります。またスポーツジムや学校など使用頻度の高い施設の保証は6か月となります。
- ⑮ 本機の連続使用時間の目安は約1時間です。それ以上の使用は故障の原因となります。
- ⑯ 本来の目的以外では絶対に使用しないでください。
- ⑰ 本機には重い部品や、鋭利な部分があります。成人が組立ててください。組立の際は、軍手等を着用してください。

お手入れ上の注意

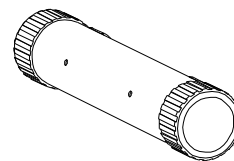
- ① 汚れや使用後についた汗等は、石鹼水を含ませて良くしぼった布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。
- ② 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭いたりしないでください。
- ③ 油の塗布及び注油は行わないでください。

部品一覧表

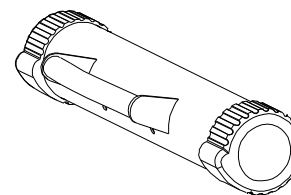
A:メインフレーム



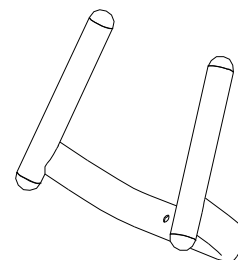
B:フロントスタンド



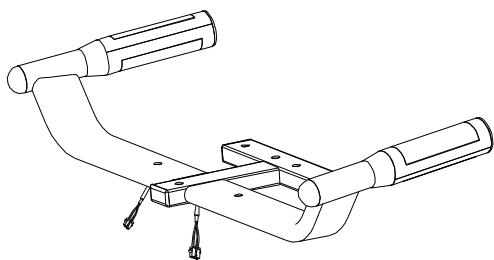
C:リアスタンド



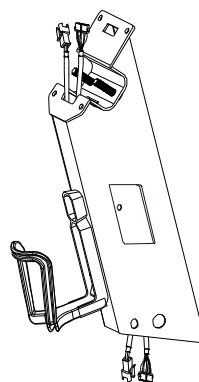
D:フロントハンドルバー



F:サイドハンドルバー



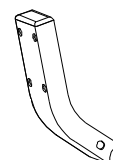
E:ハンドルポスト



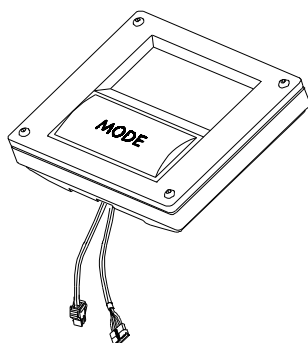
E3: 負荷調整ダイヤル



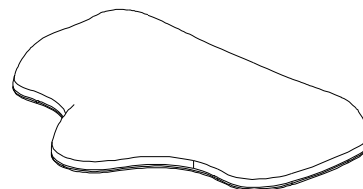
G:バックパッドサポートチューブ



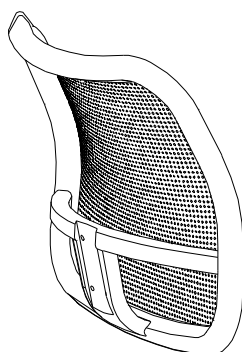
H:表示パネル



K:サドルパッド



L:バックパッド

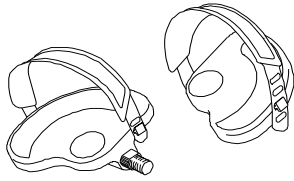


J1:ドリンクボトル

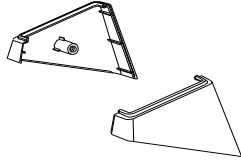


部品一覧表

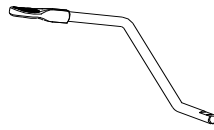
M1 & M2: ペダル



M3 & M4: デコレーションカバー

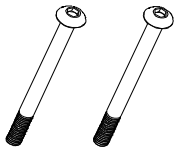


M5: 角度調整レバー

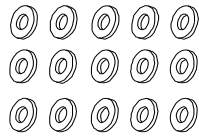


ネジ袋内

N1: ボルト



N2: ワッシャー



N3: ボルト



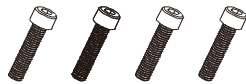
N4: ボルト



N6: タッピングネジ



N7: ボルト



N9: ナット



N10: ボルト



N11: 調整ハンドル



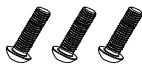
N13: ボルト



N15: スプリングワッシャー



N16: ボルト



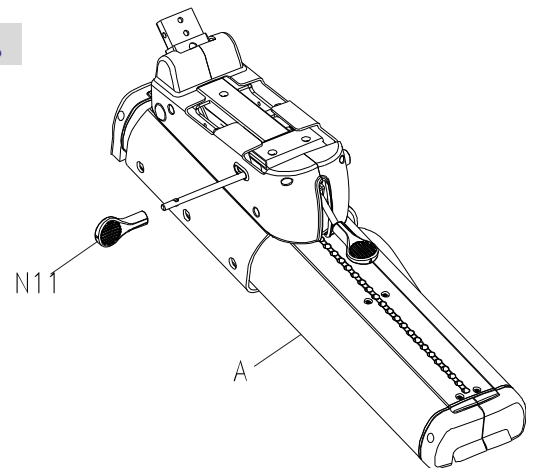
上記記載以外の部品（ネジ等）は本体に仮止めされております。

組立手順 (1)

※組立をする前に全ての部品が揃っているか、ご確認ください。

①メインフレーム(A)に調整ハンドル(N11)を取り付けます。

メインフレーム(A)のシート位置調整機構の右側にある心棒に調整ハンドル(N11)を差し込みます。



②リアスタンド(C)をメインフレーム(A)に取り付けます。

リアスタンド(C)をメインフレーム(A)の後方取付け箇所に合わせて、ワッシャー(N2)、スプリングワッシャー(N15)、ボルト(N1)の順で2箇所を固定します。

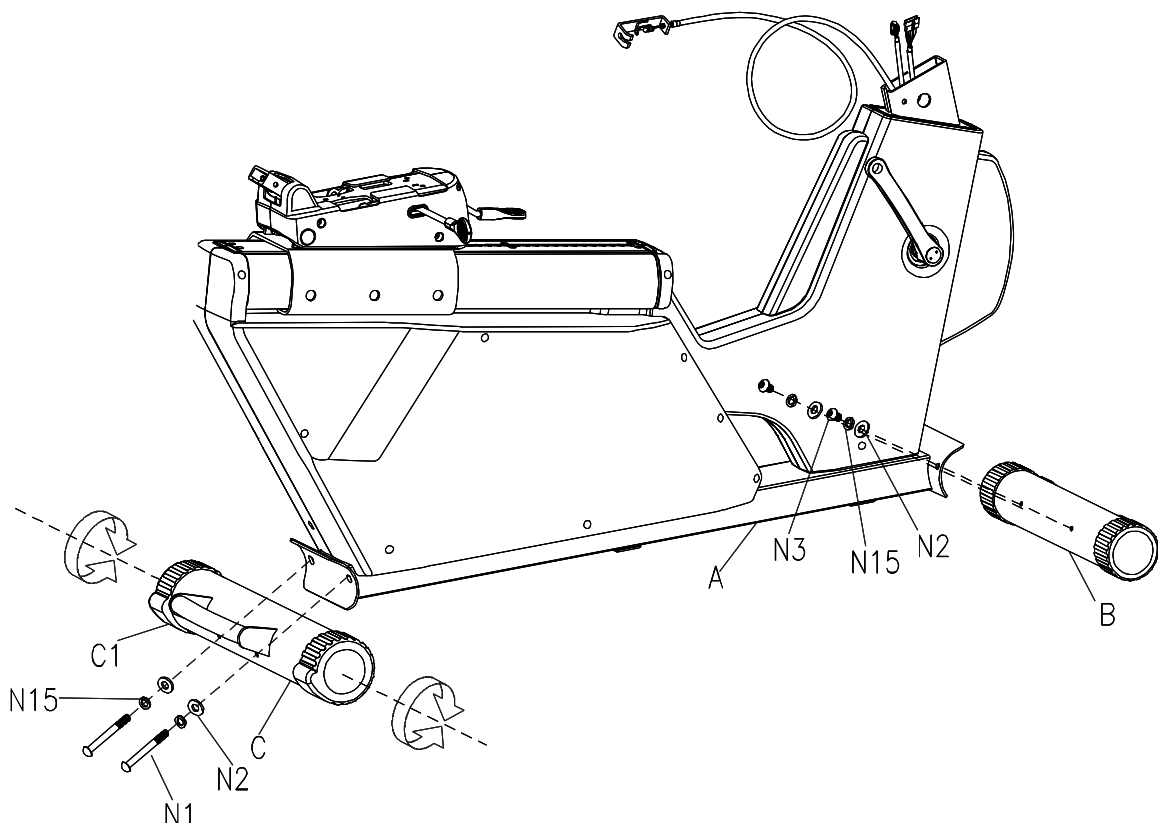
③フロントスタンド(B)をメインフレーム(A)に取り付けます。

フロントスタンド(B)をメインフレーム(A)の前方取付け箇所に合わせ、ワッシャー(N2)、スプリングワッシャー(N15)、ボルト(N3)の順で2箇所を固定します。

ボルトは確実に固定してください。

ネジ山が合っていないまま締め付けると、ネジ山が壊れる事がありますのでご注意ください。

※リアスタンドキャップ(C1)を廻すと水平調整ができます。



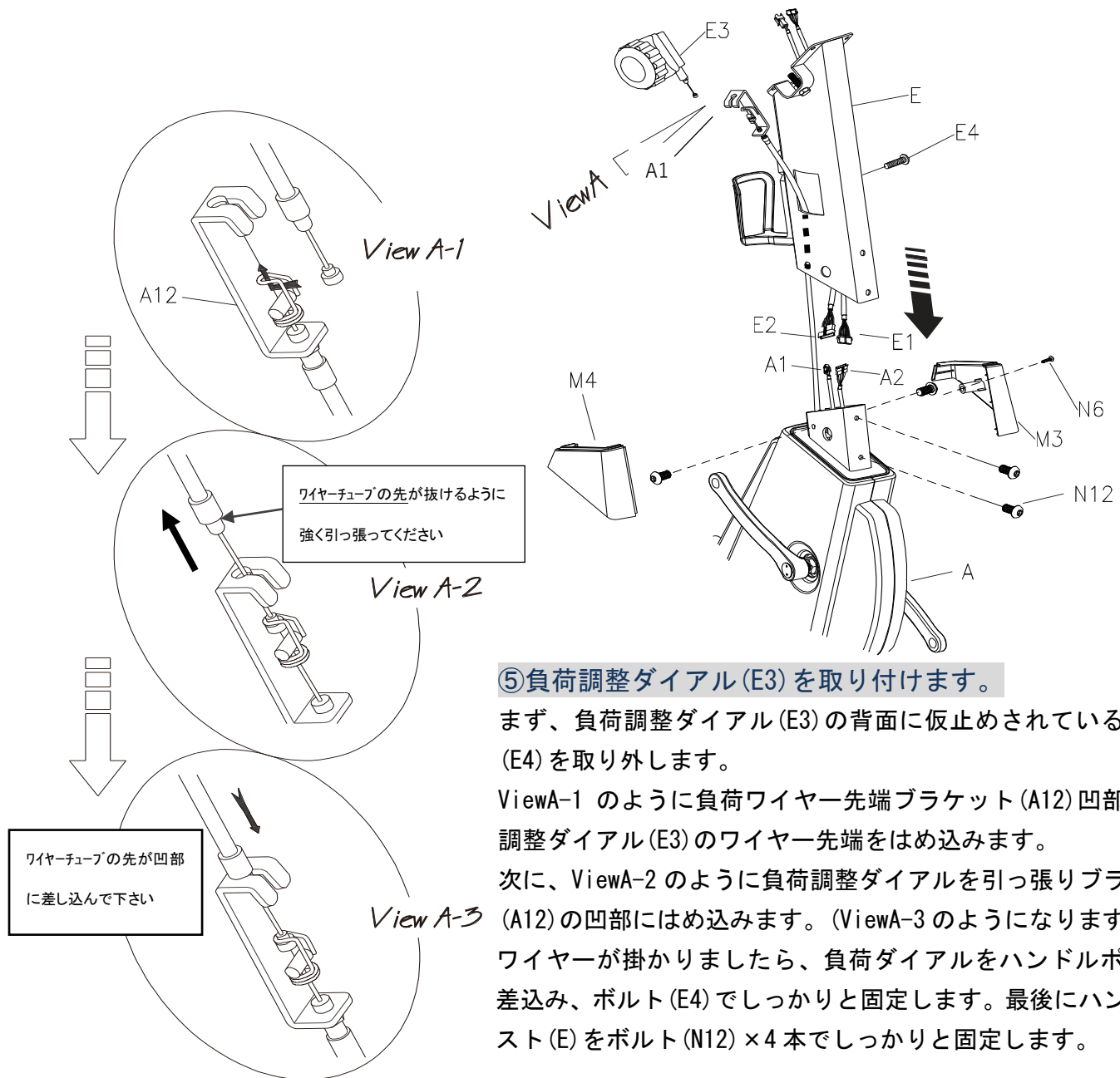
組立手順 (2)

④ メインフレーム (A) にハンドルポスト (E) を取付けます。

メインフレーム (A) に仮止めされているボルト (N12) × 4 本を取り外します。

メインフレーム (A) から出ている配線とハンドルポスト (E) の配線コネクタ (E2&A1)、(E1&A2) を各々接続します。

コネクタを接続し終わったら、メインフレーム (A) にハンドルポスト (E) を差し込み、下図 ViewA のように負荷ワイヤーをハンドルポスト右横の開口部へ通します。ボルト (N12) × 4 本はまだ取り付けないで下さい。



⑤ 負荷調整ダイヤル (E3) を取り付けます。

まず、負荷調整ダイヤル (E3) の背面に仮止めされているボルト (E4) を取り外します。

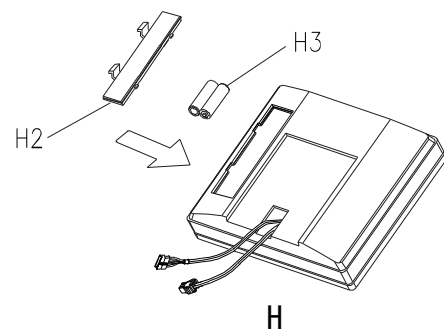
ViewA-1 のように負荷ワイヤー先端ブラケット (A12) 凹部に負荷調整ダイヤル (E3) のワイヤー先端をはめ込みます。

次に、ViewA-2 のように負荷調整ダイヤルを引っ張りブラケット (A12) の凹部にはめ込みます。(ViewA-3 のようになります)

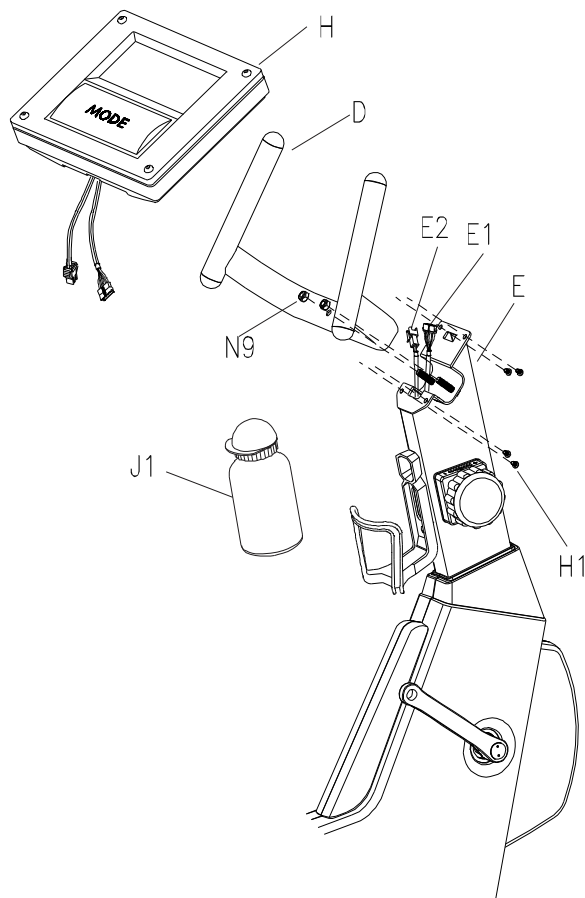
ワイヤーが掛かりましたら、負荷ダイヤルをハンドルポストへ差し込み、ボルト (E4) でしっかりと固定します。最後にハンドルポスト (E) をボルト (N12) × 4 本でしっかりと固定します。

⑥ 表示パネル (H) に電池 (H3) を入れます。

表示パネル (H) 背面左側に電池カバー (H2) があります。そのカバー (H2) を開け、単 3 電池 (H3) × 2 本を入れます。この時、電池の極性 (+, -) を確認してください。



組立手順 (3)



⑦ハンドルバー (D) を取付けます。

ハンドルポスト (E) にハンドルバー (D) を取付け、ナット (N9) で 2 箇所をしっかりと固定します。
ドリンクホルダーをボルト 2 本で固定します。

⑧表示パネル (H) を取り付けます。

表示パネル (H) に仮止めされているネジ 4 本を取り外します。
ハンドルポスト (E) からの配線コネクタ (E1 & E2) と表示パネル (H) の配線コネクタ 2 本を接続します。
次に表示パネルをハンドルポストの取付位置に合わせネジ 4 本で固定します。

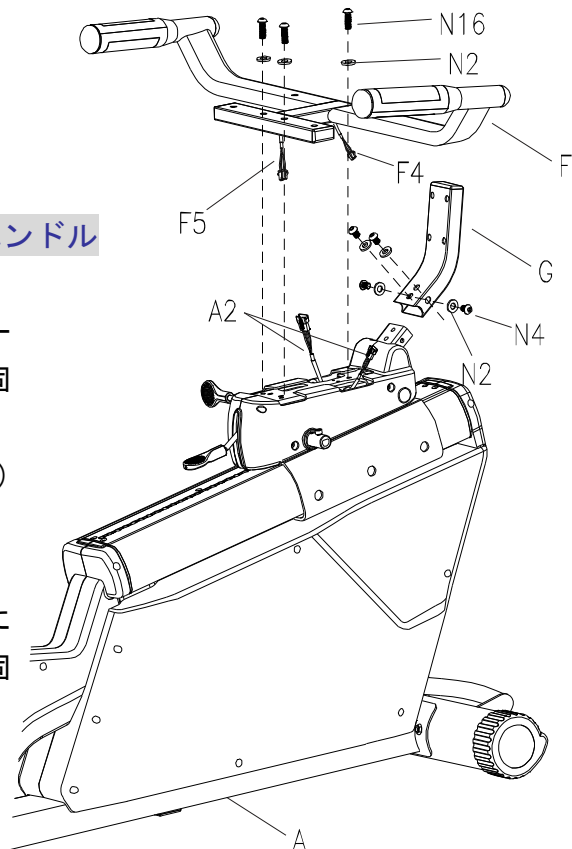
⑨バックパッドサポートチューブ (G) とサイドハンドルバー (F) を取付けます。

メインフレーム (A) にバックパッドサポートチューブ (G) を差し込み、ワッシャー (N2)、ボルト (N4) で固定します。

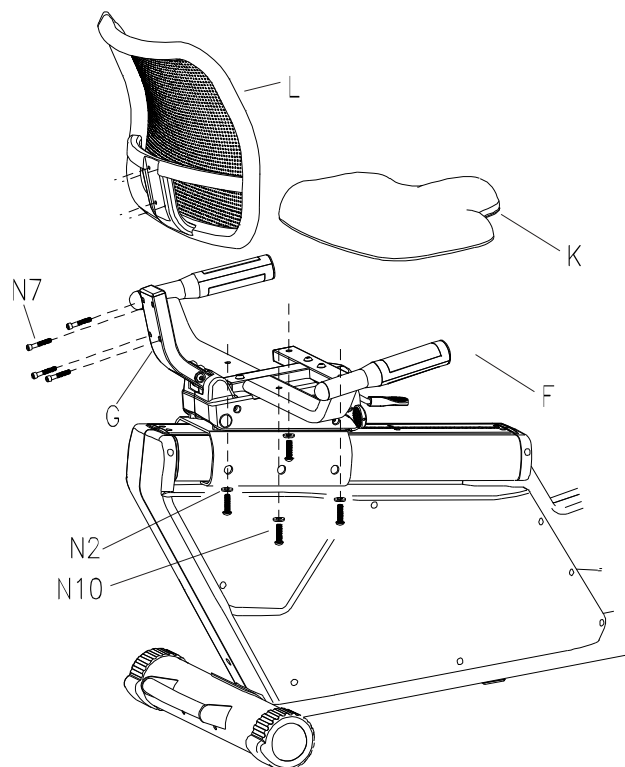
サイドハンドルバー (F) のセンサーケーブル (F4 & F5) と本体のセンサーケーブル (A2) を接続します。

※A2 はどちらを差し込んでも構いません。

次にサイドハンドルバー (F) をメインフレーム (A) に合わせ、ワッシャー (N2)、ボルト (N16) で 3 箇所を固定します。



組立手順 (4)



⑩バックパッド(L)を取付けます。

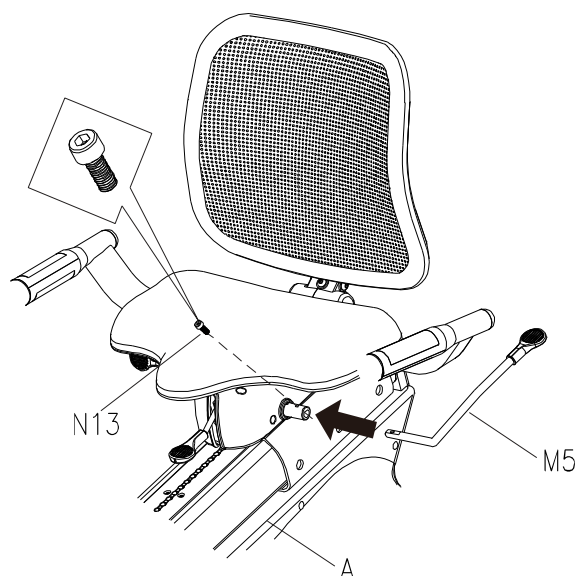
バックパッドサポートチューブ(G)にバックパッド(L)を合わせボルト(N7)で4箇所を固定します。

⑪サドルパッド(K)を取付けます。

サイドハンドルバー(F)の上にサドルパッド(K)を乗せワッシャー(N2)、ボルト(N10)で4箇所を固定します。

⑫角度調整バー(M5)を取付けます。

角度調整レバー(M5)をサドルパッド左下箇所に差し込みボルト(N13)で固定させます。



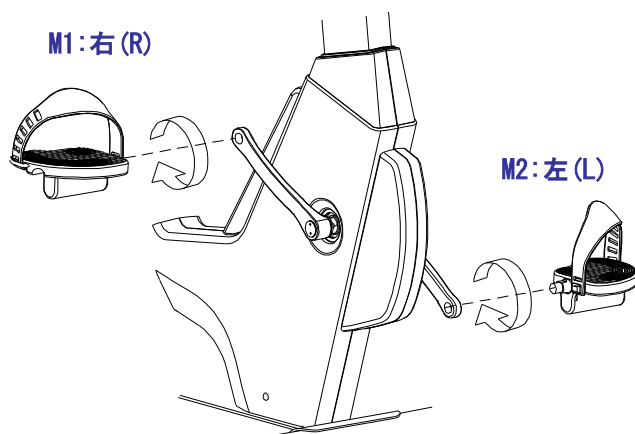
⑬ペダル(M1, M2)を取付けます。

まずペダルにペダルストラップを取付けます。次に、左右のペダル(M1, M2)を本体クランクに取付けます。ペダルは進行方向に締め込みますので左ペダル(M2)は左回し(逆ネジ)、右ペダル(M1)は右回しでクランクにねじ込みます。

※ペダルの裏側と軸やペダルストラップに、左は(L)、右は(R)の刻印がありますので間違えないように確認してください。

ペダルを取付ける時は、最初は指でペダルのネジ山の付け根を持って、ネジ穴にまっすぐに合わせ 2~3 回転ねじ込みます。その後、付属の工具でしっかりと固定してください。※締め付けが弱いと“コンコン”と異音が発生します。ネジ山が合っていないまま締めつけると、ネジ山が壊れますのでご注意ください。

以上で完成です。



使用方法（1）

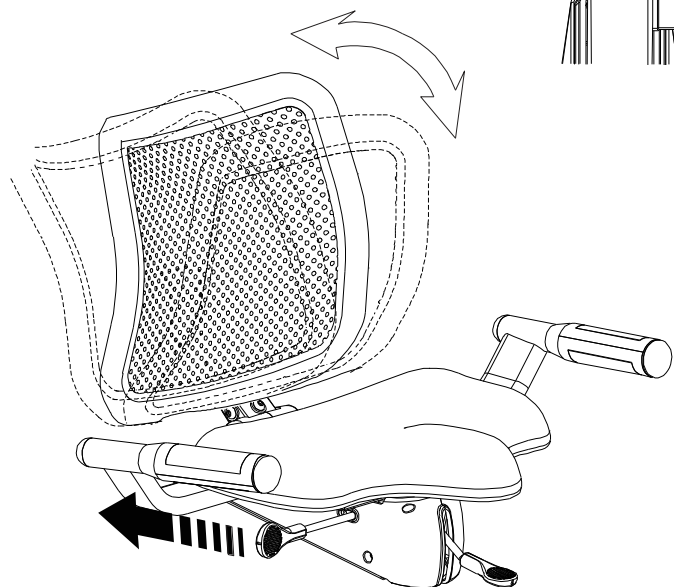
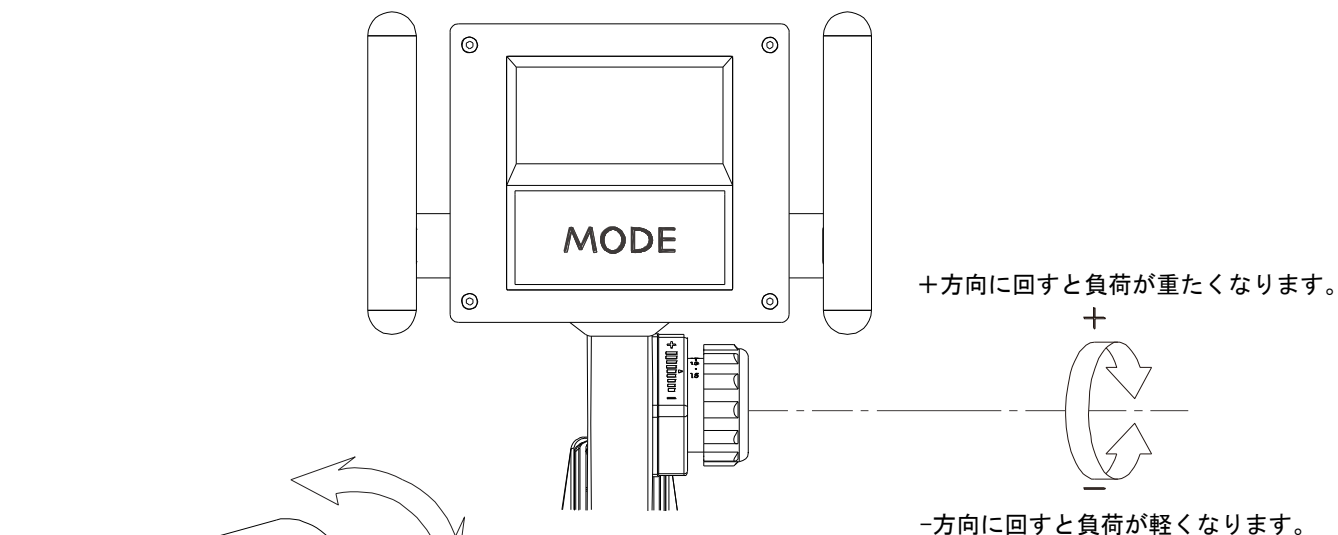
負荷レベル調整方法

運動目的に合わせて負荷調整ダイヤル（1～15）を回し調整して下さい。

負荷調整ダイヤルは 15 段階で負荷を調整でき、「1」側がペダルの負荷が軽く、「15」側は重くなります。

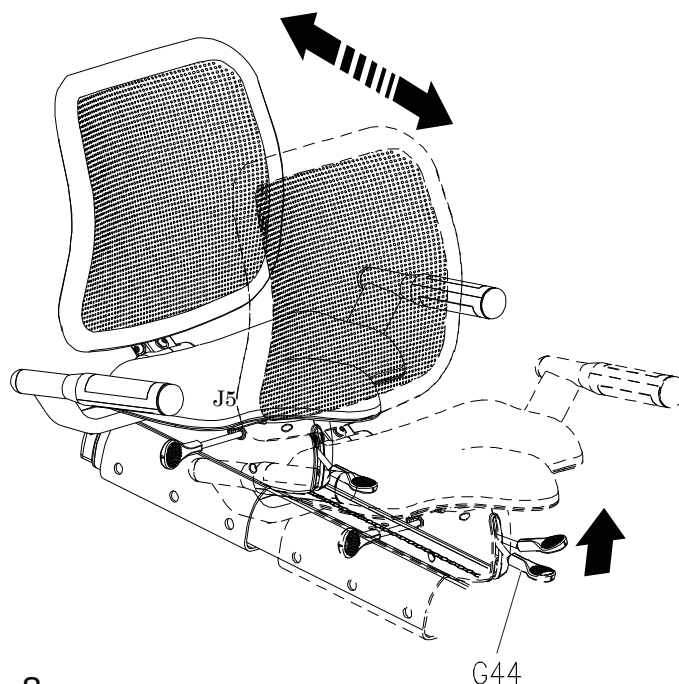
+方向に回すと負荷が重たくなります。

-方向に回すと負荷が軽くなります。



バックパッド(L)の角度調整方法

サドルパッド右下のレバーを後ろ方向に押すと、バックパッド(L)の角度位置を変更できますので、自分に合った位置に調整します。



シート前後スライド調整方法

サドル下のストッパー(G44)を上げるとシート前後位置が自由になります。自分に合った位置に調整したら、ストッパー(G44)を戻し、固定します。

25 段階調整が可能です。

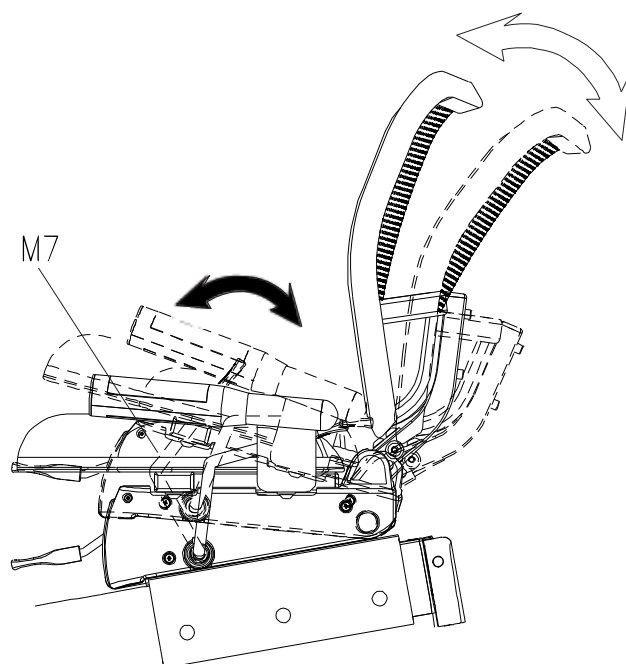
使用方法（2）

シートポジション角度調整方法

シート左下のレバー（M5）によりシートポジション角度の調整が可能となります。

レバーを引き上げると解除され、レバーを引き下げると固定されます。

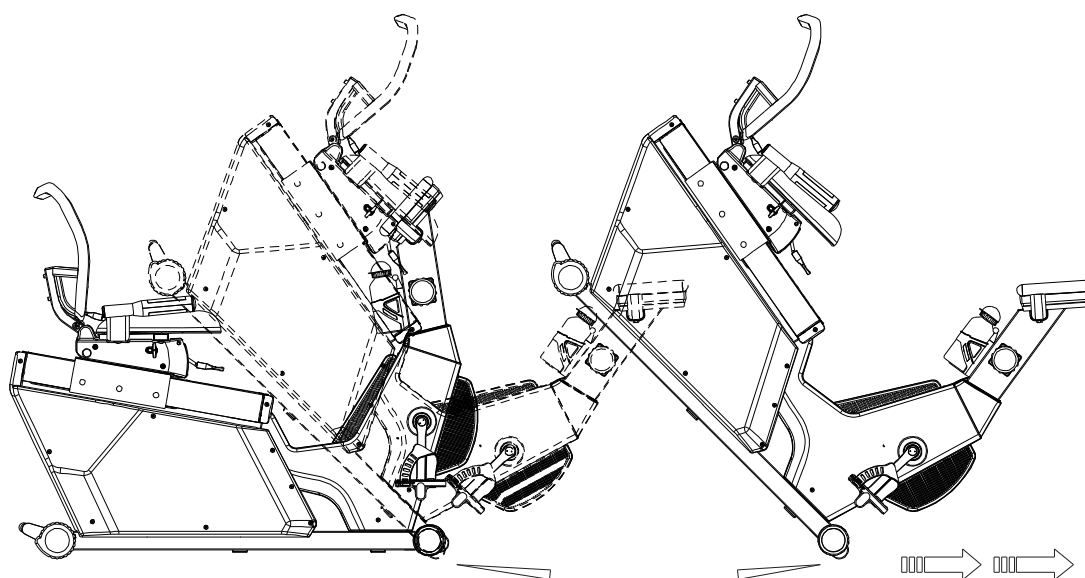
9段階調整が可能です。



本体の移動

本機はフロントスタンドにキャスターが取り付けられていますので、リアスタンドをフロントスタンドのキャスターが床にふれる移動可能域まで持ち上げると、移動できます。

もし本体がガタつく時は、リアスタンドの両端に付いているアジャスターを廻して水平調整をしてください。



使用方法（3）

使用方法について

- ①まず、自分に合ったペダル位置、背もたれ角度等を調整します。
- ②ペダルを回し始めると、表示パネルの各項目がカウントを始めます。（AUTO START 機能）
- ③負荷調整ダイヤルを回し、お好みの負荷レベルに調節します。
- ④表示パネル部左上箇所に SCAN が表示されている時は、表示項目が順次切り替わっていきます。
- ⑤MODE ボタンを押すと、SCAN が消えますので、表示部に常時表示させたい項目を選択することもできます。

運動を止めると、表示部のカウントも止まります。

停止状態が約 4 分間続くと、自動的に表示は消えます。（AUTO POWER OFF 機能）

再度運動を始めるか、MODE ボタンを押すと再び画面表示されます。

運動の目的・効果を正しく理解して、健康で快適なトレーニングを始めましょう。

運動には無酸素運動（アネロビクス）と有酸素運動（エアロビクス）があります。

無酸素運動は短距離走や重量上げなど瞬発力や短い時間に大きな力が要求される運動で、筋力がアップします。

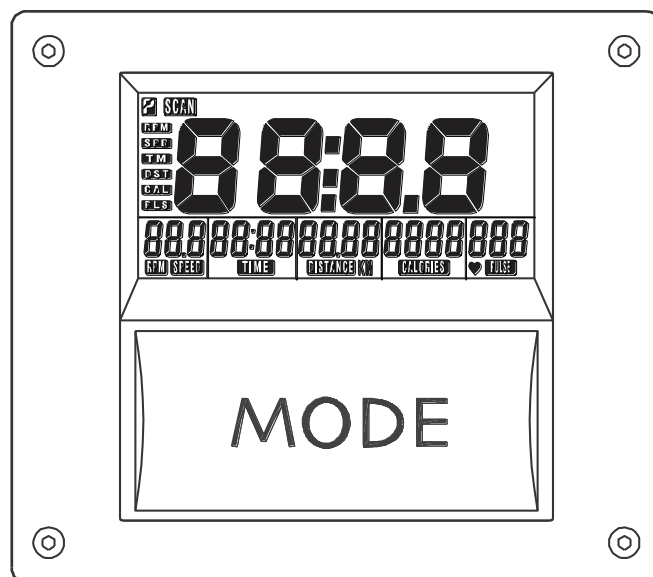
一方、有酸素運動は自転車・ジョギング・水泳など全身の持久力が主体で、酸素を体内にどんどん取り入れる事で、循環器・呼吸器機能が向上し、健康の維持に大きな効果があります。

また、15分以上の運動を継続することで、脂肪燃焼が促進されダイエットに効果的です。

運動する人の健康状態・体力・運動経験などにより個人差があります。健康状態やその日の体調に合わせて、無理をせずマイペースで行ってください。

また、運動の前後には十分なウォーミングアップとクールダウン（ストレッチなど）を行いましょう。

パネルについて



ボタンについて

MODE 各項目の選択時に使用します。
※左上箇所のSCANが消えると、常時表示したい項目を選択し固定ができます。

リセット MODE ボタンを約1秒間押し続けると積算数値がリセットされます。

表示項目

- ①SCAN 左上箇所にSCANが表示されている間、表示項目が6秒毎に巡回表示されます。
- ②TIME 運動時間を表示します。(表示範囲=00分00秒~99分59秒)
- ②SPEED 運動中のスピードを表示します。(km/h)
- ③DISTANCE 運動中の走行距離を表示します。(表示範囲=0.00~99.99km)
- ④CALORIES 運動中の消費カロリーを表示します。(表示範囲=0~9999Kcal)
- ⑤PULSE 脈拍グリップを握り約6~7秒すると脈拍数が表示されます。
※両手で脈拍グリップを握ってください、片手だけ握っても脈拍数は表示されません。

※上記の項目は換算推定値であり、目安程度にご使用ください。

消費カロリーは、ペダルの速度より算出して表示しております。本製品の構造上負荷レベルを調整しても消費カロリーの増え方は変化しません。つまり、負荷を一番重くした時でも、一番軽くした時でも、「カロリー」の表示は同じ数値が出ることとなります。しかし、実際に同じ速度で運動した場合、当然のように負荷が重い状態で運動した方が激しい運動になりますので消費カロリーは多くなります。以上のことからあくまで目安であることをご理解いただきご使用ください。

パネルの表示は約4分間、操作・運動しないと自動的に消えます。(AUTO POWER OFF 機能)
長期間使用されない場合は、電池の消耗や腐食を防ぐ為に、電池を取り外して保管されることをお勧めします。

トラブルが起こったら・製品仕様について

ご使用中に異常が発生した場合は、まず次の点をチェックしてください。
それでもトラブルが解消されなければ、お求めの販売店・代理店までご連絡ください。

トラブル内容	対処方法	手順参照
● 電源 ON にならない (表示しない・表示が動かない)	パネルへの接続コードをもう一度ご確認ください。 コネクタ内ピンが折れ曲がっている可能性があります。	P. 5, 6 参照
	電池の差込み方向 (+、-) を確認してください。	P. 5 参照
● パネル表示が薄い、消える	新しい電池と交換してください。	P. 5 参照
● ペダルが取付けられない	ペダル左右が、間違っていないですか？ペダル軸及び下面に L(左) / R(右) の表示がありますので御確認下さい。 左は逆ネジとなっておりますので併せてご確認ください。	P. 7 参照
● 本体より異音がする	ペダルの締め付け不足があると、一定周期で異音が発生します。ペダルの締め付けを再度行ってください。	P. 7 参照
● 脈拍数が測定できない	脈拍コードの接続を確認して下さい。	P. 5, 6 参照
	ハートレートグリップを両手でしっかりと握って下さい。 手が乾燥している方は検知しづらい為、手を湿らせていただく と検知しやすくなります。	

製品仕様

製品の仕様および外観などは改良のために、予告なしに変更することがあります。

品名	<i>Mirage-Reha</i> リカンベントバイク
品番	FBR-230HP II
形式	マグネット負荷方式リカンベントバイク (2way)
カラー	ホワイト×ライトグレー
負荷方式	マグネット負荷コントロール方式 (15段階調整)
本体サイズ	1270 (L) × 730 (W) × 1100 (H) 単位: mm
材質	スチール鋼管 ABS樹脂/PU発泡
使用電源	単3乾電池×2本
使用体重制限	120kg
本体重量	58kg
使用室内環境	温度: 6°C~40°C 湿度: 80%以下
生産国	台湾

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	Mirage-Reha リカンベントバイク (2way)
製品番号	FBR-230HPⅡ

お買い上げ日： 年 月 日

保証期間はお買い上げの日から1年です。

【但し、スポーツジムや学校など高頻度使用施設の保証は6か月とさせていただきます。】

お名前

ご住所

電話番号

ご購入後、ご記入願います。ご記入のない場合、保証が受けられない場合があります。

- 取扱説明書の注意に従った正常な使用環境と使用状況で、万一品質上の不具合が発生した場合において、消耗品を除き、納入後1年間を原則として販売店が保証修理致します。
- 保証修理は補修または部品の交換により実施し、これにより取り外された不具合部品は株式会社フジモリの所有物となります。
- 出張修理の場合は、出張費を請求する場合がありますので予めご相談下さい。
- 保証修理をお受けになる場合には、製品保証書の提示が必要となります。
- 保証期間内においても、保証書の提示がない場合は、無償修理の対象になりませんので保証書は大切に保存して下さい。
- 保証期間内であっても、次の場合は有償にての修理となります。
 - 誤用、乱用及び取扱の不注意によるもの
 - 弊社が認めた技術者以外によって修理や改造をしたとき
 - 火災、水害、地震、落雷及びその他の災害、戦乱、争乱によるもの
 - 部品の通常の摩耗。又は、経年劣化
 - 運送途中、備え付け時と使用時に生じた傷、色の退色、及び外見上の変化
 - 機能に影響のない感覚的現象（音、振動など）
- その他の保証対象免責事項
 - 運送、販売の作業によって引き起こされた費用（備え付け、除去にかかる費用）
 - 取扱説明書の遵守に従わない使用によって起きたあらゆる損害
 - 保証期間内中でも使用できなかった事による期間損失等の費用
- 当社の全責任は、全ての環境下で本体の出荷価格を超えることはありません。なお、製造物責任法にかかる係争については、富山地方裁判所高岡支部を第1審裁判所と致します。
- 製品は日本国内の屋内施設の使用に限定し、この保証規定は日本国内の使用に限り有効です。
 - 商品に対するお問い合わせは、お買い求めの販売店にご相談ください。

販売店

輸入代理店

— Fitness & Bicycle —
株式会社フジモリ

〒933-0831 富山県高岡市若富町186

TEL. 0766-21-0958 FAX. 0766-21-0957

E-mail fitness@fujimori-r.com

URL <http://fujimori-r.com>



アフターサービスのお申し込みはお買い上げの店へ